

平成 22 年第 2 回臨時会

津幡町議会会議録

平成22年4月28日開会

平成22年4月28日閉会

津幡町議会

津幡町告示第49号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第101条第1項の規定により、平成22年第2回津幡町議会臨時会を次のとおり招集する。

平成22年4月25日

石川県津幡町長 矢田 富郎

- 1 招集期日 平成22年4月28日
- 2 場 所 津幡町議会議場
- 3 付議すべき事件

議席の指定及び変更について

常任委員会委員の選任について

津幡町議会大河ドラマ誘致推進特別委員会委員の選任について

津幡町農業委員会委員の推薦について

平成22年第2回津幡町議会臨時会会議録

目 次

1 . 招集告示	1
第1号(4月28日)	
1 . 出席議員、欠席議員	3
1 . 説明のため出席した者	3
1 . 職務のため出席した事務局職員	3
1 . 議事日程(第1号)	4
1 . 本日の会議に付した事件	4
1 . 開会・開議(午後2時00分)	5
1 . 議事日程の報告	5
1 . 議席の指定及び変更について	5
1 . 会議録署名議員の指名	5
1 . 会期の決定	5
1 . 会議時間の延長	5
1 . 諸般の報告	5
1 . 町長挨拶	6
1 . 休 憩(午後2時10分)	7
1 . 再 開(午後3時45分)	7
1 . 選任第1号 常任委員会委員の選任	7
1 . 選任第2号 津幡町議会大河ドラマ誘致推進特別委員会委員の選任	7
1 . 推薦第1号 津幡町農業委員会委員の推薦	7
1 . 閉議・閉会(午後3時47分)	7
1 . 署名議員	8

平成 22 年 4 月 28 日 (水)

出席議員 (18 名)

議 長	谷 口 正 一	副議長	南 田 孝 是
1 番	荒 井 克	2 番	中 村 一 子
3 番	森 山 時 夫	4 番	角 井 外喜雄
5 番	酒 井 義 光	6 番	塩 谷 道 子
7 番	多 賀 吉 一	8 番	向 正 則
9 番	道 下 政 博	10 番	鈴 木 準 一
13 番	山 崎 太 市	14 番	洲 崎 正 昭
15 番	長谷川 恵 子	16 番	河 上 孝 夫
17 番	谷 下 紀 義	18 番	中 田 健 二

欠席議員 (0 名)

説明のため出席した者

町 長	矢 田 富 郎	副 町 長	矢 田 征 夫
総 務 部 長	坂 本 守	総 務 課 長	長 和 義
企画財政課長	岡 本 昌 広	監 理 課 長	大 田 新太郎
税 務 課 長	河 上 孝 光	町民福祉部長	焼 田 新 一
町民児童課長	瀧 川 嘉 孝	保険年金課長	岡 田 一 博
健康福祉課長	板 坂 要	環境安全課長	竹 本 信 幸
産業建設部長	川 村 善 一	産業経済課長	榎 田 和 男
都市建設課長	岩 本 正 男	上下水道部長	村 田 善 紀
料 金 課 長	太 田 和 夫	上下水道課長	石 庫 要
会 計 管 理 者	北 野 力	会 計 課 長	橋 屋 俊 一
監査委員事務局長	大 坂 茂	消 防 長	高 森 良 昭
消 防 次 長	國 本 学	教 育 長	早 川 尚 之
教 育 部 長	藤 本 英 幸	学校教育課長	八 田 信 二
生涯教育課長	宮 川 真 一	河北中央病院事務長	東 本 栄 三
河北中央病院事務課長	酒 井 菊 次		

職務のため出席した事務局職員

議会事務局長	竹 田 学	議会事務局長補佐	高 山 真由美
総務課長補佐	田 中 健 一	行 政 係 長	田 中 圭
財 政 係 長	杉 田 純 也		

議事日程（第1号）

平成22年4月28日（水） 午後2時開議

- 日程第1 議席の指定及び変更
- 日程第2 会議録署名議員の指名
- 日程第3 会期の決定
- 日程第4 諸般の報告
- 日程第5 選任第1号 常任委員会委員の選任について
- 日程第6 選任第2号 津幡町議会大河ドラマ誘致推進特別委員会委員の選任について
- 日程第7 推薦第1号 津幡町農業委員会委員の推薦について

午後 2 時00分

< 開会・開議 >

○議長【谷口正一君】 ただいまから、平成22年 第 2 回津幡町議会臨時会を開会いたします。

本日の出席議員は、定数18名中、18名であります。

よって、会議の定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

< 議事日程の報告 >

○議長【谷口正一君】 本日の議事日程は、お手元に配付いたしましたので、ご了承願います。

< 議席の指定及び変更 >

○議長【谷口正一君】 日程第 1 議席の指定および変更を行います。

今回、新たに当選された荒井 克議員の議席の指定に関連し、津幡町議会会議規則第 4 条第 2 項および第 3 項の規定により、議席を一部変更します。

議席番号および氏名を職員に朗読させます。

議会事務局長【竹田 学君】 それでは、朗読いたします。

1 番 荒井 克議員、2 番 中村一子議員、
3 番 森山時夫議員、4 番 角井外喜雄議員、
5 番 酒井義光議員、6 番 塩谷道子議員、
以上です。

○議長【谷口正一君】 ただいま朗読のとおり議席の指定および変更をいたします。

それぞれ指定の議席にお着きください。

< 会議録署名議員の指名 >

○議長【谷口正一君】 日程第 2 会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、津幡町議会会議規則第120条の規定により、議長において 7 番 多賀吉一議員、8 番 向 正則議員を指名いたします。

< 会期の決定 >

○議長【谷口正一君】 日程第 3 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日 1 日間といたしたいと思ひます。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長【谷口正一君】 異議なしと認めます。

よって、会期は本日 1 日間と決定いたしました。

< 会議時間の延長 >

○議長【谷口正一君】 なお、あらかじめ本日の会議時間の延長をしておきます。

< 諸般の報告 >

○議長【谷口正一君】 日程第 4 諸般の報告をいたします。

去る 3 月 26 日、前田幸子議員から津幡町長選挙に立候補するため、同日付で議員を辞職したい旨の届け出がありましたので、地方自治法第 126 条の規定により、同日、議員辞職願を許可いたしましたので、報告いたします。

次に、本臨時会に説明のため、地方自治法第 121 条の規定により、矢田町長に出席を要求いたしました。

説明員については、お手元に配付してあります。

次に、監査委員から地方自治法第 235 条の 2 第 3 項の規定による平成 22 年 2 月分に関する例月出納検査、地方自治法第 199 条第 9 項の規定による財政援助団体等監査および平成 21 年度随時監査としての工事監査の結果報告がありました。

写しをお手元に配付しておきましたのでご了承願います。

次に、3 月定例会で可決された「選択的夫婦別姓制度の導入に反対する意見書」、「永住外

国人への地方参政権の付与に反対することに関する意見書」、「子ども読書活動を推進するための予算確保を求める意見書」、「子ども手当の全額国庫負担を求める意見書」および「若者の雇用創出と新卒者支援の充実を求める意見書」につきましては、関係機関へ送付いたしましたのでご了承願います。

以上をもって、諸般の報告を終わります。

<町長挨拶>

○議長【谷口正一君】 ここで町長から発言の申し入れがありますので、これを許します。

矢田町長。

〔町長 矢田富郎君 登壇〕

町長【矢田富郎君】 ただいま議長から発言のお許しをいただきましたので、一言ごあいさつを申し上げます。

このたび、町長選挙におきまして町民の皆さまのご支持をいただき、町政運営の重責を担うことになりました矢田富郎でございます。

一昨日、4月26日に初登庁し、その日から町長としての職務を遂行させていただいているところであります。どうぞよろしく願いいたします。

村前町長は、私たちの住むこの津幡町を民間企業で培われた経験をもとに、すばらしい町に育てあげてくれました。私は、そんな村前町長の後を受け継ぐ重責をひしひしと感じております。

選挙の折にも町民の皆さまに訴えてきた多くの約束の実現に向けまして、議員の方々を初め、町民の皆さまのご意見を承りながら、一生懸命努めさせていただきたいと思っております。どうぞよろしく願いを申し上げる次第でございます。

今年度予算につきましては、すでに議会の議決をいただいていることを踏まえ、町政の継続性を尊重しながら進めてまいりたいと考えております。また、選挙を通じまして町民の皆さま

にお示しいたしましたいろいろな政策につきましては、今後、民間活力の導入や有利な財源確保などを調査研究し、実施を具体的に検討してまいりたいと考えております。

一昨日の着任式におきましても、役場職員の皆さんに「津幡町のため、そして町民の皆さまのため、知恵を出してほしい、汗を流していただきたい」とお願いをしたところでございます。

さて、私は27年前に初めて石川県議会議員に当選させていただきました。その当時から「住んでよかったと実感できる地域づくり」これが私の思いであり、今もその気持ちは変わっておりません。政治家、矢田富郎としてのライフワークでもございます。

津幡町は今、石川県で最も元気な町として発展しております。しかし、多くの課題も抱えております。

子どもたちのために、もっと夢のある教育を提供すること、若い人のために企業誘致を進め、活気ある産業を振興させること、高齢者のために笑顔があふれる福祉政策を推進することなど、町民のさらなる福祉向上のため、やらなくてはならないことがたくさんございます。

さらには、農林業の振興や町民の皆さまからの要望も多い温水プールの設置、森林公園を核としたレクリエーションの町の発信など、本当に住んでよかったと実感していただけるまちづくりに向け、一つ一つ丁寧に対応してまいりたいと考えております。

津幡町民3万7,500人の安全を守り、津幡町民3万7,500人に安心を与え、住んでよかったと実感できる津幡町の実現のため、誠心誠意尽くしてまいり所存であります。

議員の皆さまにも格別のご支援を賜りますようお願いを申し上げまして、町長就任にあたりましてのごあいさつとさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。

ありがとうございました。 (拍手)

○議長【谷口正一君】 ここで暫時休憩いたし

ます。

〔休憩〕午後2時10分

〔再開〕午後3時45分

○議長【谷口正一君】 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

<選任第1号常任委員会委員の選任>

○議長【谷口正一君】 日程第5 選任第1号常任委員会委員の選任についてを議題といたします。

お諮りいたします。

津幡町議会委員会条例第7条第1項の規定により、議長において文教福祉常任委員会委員に荒井 克議員を指名したいと思いをいたします。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長【谷口正一君】 異議なしと認めます。

よって、文教福祉常任委員会委員に荒井 克議員を選任することに決定しました。

<選任第2号津幡町議会大河ドラマ誘致推進特別委員会委員の選任>

○議長【谷口正一君】 日程第6 選任第2号津幡町議会大河ドラマ誘致推進特別委員会委員の選任についてを議題といたします。

お諮りいたします。

津幡町議会委員会条例第7条第1項の規定により、議長において津幡町議会大河ドラマ誘致推進特別委員会委員に荒井 克議員を指名したいと思いをいたします。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長【谷口正一君】 異議なしと認めます。

よって、津幡町議会大河ドラマ誘致推進特別委員会委員に荒井 克議員を選任することに決定しました。

<推薦第1号津幡町農業委員会委員の推薦>

○議長【谷口正一君】 日程第7 推薦第1号

津幡町農業委員会委員の推薦についてを議題といたします。

〔町長 矢田富郎君 退場〕

○議長【谷口正一君】 農業委員会等に関する法律第12条第2号の規定により、議会推薦の農業委員会委員に矢田富郎君を推薦したいと思いをいたします。

これより推薦第1号を採決いたします。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。

原案のとおり推薦することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立者15名 不起立者2名〕

○議長【谷口正一君】 起立多数であります。

よって、推薦第1号は、原案のとおり推薦することに決しました。

〔町長 矢田富郎君 入場〕

<閉議・閉会>

○議長【谷口正一君】 以上をもって、本臨時会に付議されました案件の審議は、すべて終了いたしました。

よって、平成22年第2回津幡町議会臨時会を閉会いたします。

これにて散会いたします。

午後3時47分

地方自治法第123条第2項の規定により、これに署名する。

議会議長 谷口 正一

署名議員 多賀 吉一

署名議員 向 正則

参 考 資 料

- 1 . 選任第 1 号 常任委員会委員の選任について…………… 1
- 1 . 選任第 2 号 津幡町議会大河ドラマ誘致推進特別委員会委員の選任について………… 2

選任第 1 号

常任委員会委員の選任について

津幡町議会委員会条例（昭和 6 2 年津幡町条例第 9 号）第 7 条第 1 項の規定に基づき、常任委員会委員を次のとおり選任する。

平成 2 2 年 4 月 2 8 日

津幡町議会議長 谷 口 正 一

文教福祉常任委員会委員	荒 井 克
-------------	-------

選任第 2 号

津幡町議会大河ドラマ誘致推進特別委員会委員の選任について

津幡町議会委員会条例（昭和 6 2 年津幡町条例第 9 号）第 7 条第 1 項の規定に基づき、津幡町議会大河ドラマ誘致推進特別委員会委員を次のとおり選任する。

平成 2 2 年 4 月 2 8 日

津幡町議会議長 谷 口 正 一

津幡町議会大河ドラマ 誘致推進特別委員会委員	荒 井 克
---------------------------	-------